



2019年10月31日

各位

会社名 前澤化成工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 窪田 政弘
(コード番号 7925 東証1部)
問合せ先 取締役兼上席執行役員管理本部長
伊東 正博
(TEL : 03-5962-0711)

2020年3月期 第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月13日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、同じく2019年5月13日に公表いたしました2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,450	320	430	280	18.72
今回実績 (B)	11,266	457	567	355	23.83
増減額 (B - A)	△ 183	137	137	75	—
増減率 (%)	△ 1.6	42.8	32.1	26.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	10,794	298	419	277	18.56

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,500	390	250	16.71
今回実績 (B)	10,329	538	338	22.68
増減額 (B - A)	△ 170	148	88	—
増減率 (%)	△ 1.6	38.2	35.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	9,968	396	251	16.83

2. 2020年3月期 通期業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	23,150	740	950	590	39.45
今回発表予想（B）	23,150	870	1,080	660	44.39
増減額（B－A）	—	130	130	70	—
増減率（％）	—	17.6	13.7	11.9	—
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	22,243	734	976	662	44.30

(2) 個別業績

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	21,300	880	530	35.44
今回発表予想（B）	21,300	1,020	620	41.70
増減額（B－A）	—	140	90	—
増減率（％）	—	15.9	17.0	—
（ご参考）前期実績 （2019年3月期）	20,426	931	618	41.35

3. 差異および修正の理由

(1) 2020年3月期 第2四半期累計期間

① 個別業績の差異の理由

売上高は、住宅着工の減少などにより当初計画を若干下回りましたが、営業利益・経常利益につきましては、上期に実施したPCの更新を含む全社ITインフラの再構築費用が当初の見込みよりも削減されたことや、生産設備維持費用の削減・延期や研究開発案件の下期への延期、その他諸経費の削減などにより当初計画を大きく上回ることとなりました。

② 連結業績の差異の理由

主に、個別業績の差異によるものです。

(2) 2020年3月期 通期

① 個別業績予想の修正の理由

通期の業績予想につきましては、住宅ローンの監視強化や消費増税の駆け込み需要の反動などによる住宅着工の減少が予想されますが、引き続きビル設備分野製品などの積極的な拡販に取り組むことから、売上高は、前回予想のまま据え置きとしております。また、営業利益・経常利益については、上記のとおり上期から繰り越した案件などもあります。引き続き経費の削減に取り組むことなどにより前回予想を上回る見込みです。

② 連結業績予想の修正の理由

主に、個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想についても修正したものです。

（注） 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上